

すこやかに歩む女性更年期検査 5,500 円

目的

女性ホルモンの一種である E2 と下垂体から分泌され、血中の女性ホルモン濃度を調整している FSH の 2 種類を測定します。更年期が気になる方におすすめです。

検査方法

採血

注意事項

閉経（1 年間生理がない状態）していない方が対象です。

子宮頸がん検診 4,400 円

目的

子宮頸部にがんがないかを調べます。20 歳以上の方におすすめです。

検査方法

手術で子宮をすべて摘出された方、妊娠中の方、体重 120kg 以上の方はお受けいただけません。子宮の入り口にある子宮頸部の細胞をブラシで擦り、採取し、がんがないかを調べます。内診も行ないます。

注意事項

生理日だと出血の影響で細胞が十分に採取できない可能性がありますので、検査を生理日以外の日に、調整していただくことをお勧めします。性交経験の無い方は、癌のリスクが低いいため、お勧めはしていません。

HPV 検査 6,600 円

※子宮がん検診を受けていただいた方のオプションとさせていただきます

目的

子宮がんに関連があるとされている、HPV ウイルスの感染があるかどうかを調べます。30 歳から 60 歳の方におすすめです。細胞診と HPV 検査を併用することでがんの見逃しをほぼゼロに近づけることができます。また、細胞診も HPV 検査も陰性であった場合、次の検診は 5 年後で良いと推奨されています。HPV 検査陽性であった場合は、1 年後にまた子宮頸がん検診を受けてください。

検査方法

子宮がん検診の時に一緒に検体を採取します。

乳がん検診（2種類）

目的

乳腺にがんがないかを調べます。

乳腺超音波検査 3,850 円

検査方法

乳腺密度の高い乳房に有効です。手に触れない小さなしこりも発見しやすい検査です。乳房にゼリーをぬり、機械を当てながら検査を行います。

注意事項

妊娠中・授乳中の方も受けられますが、乳腺の厚みが増すため、検診精度が落ちる可能性があります。断乳後の検査をおすすめします。

マンモグラフィ（3D トモシンセシス）9,350 円

検査方法

超音波検査で発見しにくいがんのサインである微細石灰化を鮮明に映し出します。乳房を2枚の板に挟み、レントゲン撮影を行います。1回の撮影で20～80枚の画像が得られます。2Dでは重なって診断しにくかった部分が見やすくなります。

注意事項

以下の項目に該当する方はマンモグラフィをお受けいただけません。

- 心臓ペースメーカーを装着されている方。
- 豊胸術を行っている方。
- 妊娠している、または可能性のある方。
- 1年以内に肋骨骨折、頸椎損傷、開胸手術をされている方。
- 授乳中、断乳3ヶ月以内の方。

備考

当院の乳がん検診では、早期発見のため、超音波とマンモグラフィ両方の検査を毎年受けることをおすすめしています。

乳がんの既往がある方で、現在通院治療されていない方にもおすすめします。

